

上州武尊山

じょうしゅうほたかさん

毎日新聞旅行

12日

以前に上州武尊山に登ったのは1974年11月であった。平ヶ岳に登りに行ったら、銀山湖を渡る船がシーズン後で終了していた。あきらめて還りの列車に乗ったら湯沢駅で気が付いた。上州武尊なら登れる。テントを持っていたのでどこかで泊まったものと思えるがよく覚えていない。ただ100名山を目指していた時代であったので山頂にさえ立てばそれでよかった。わずかに日本武尊の像があったことを覚えている程度である。30年前は結構強かったが、今では後半の降りでは足がもつれたりした。最近ではいつものことである。

この日は72歳の誕生日であった。この年になるまで山登りをやってるなんて考えられないことであったが、まあそうってしまった。

久しぶりにKザマのバ一様に会った。最近は孫の送迎で土日しか山へ行けなくなってしまったとボヤいていた。

今回のツアーリーダーは、宮代さんが頭で、元気



印バー様の戸村さんはサブであった。男 10 人に女 11~12 人と最近にしては珍しく男が多かった。



日本武尊の東征の故事が山名の由来ということで、ヘンテコリンな像が各所にあった。山岳信仰の山らしく急峻な個所への鎖場などがケッコウたくさんあった。